



## 安全にご使用いただくための注意点

### ◆製品の用途

- ・工事規制区間内における、仮誘導ラインとしての使用してください。
- ・「切り直し仮設道路」などでの仮ラインとしての使用してください。
- ・「道路路肩作業」などでの仮ラインとしての使用してください。

### ◆使用上のご注意

公道での使用に際しては、ビタリングライン使用の旨を「道路使用許可申請書」の中に明記し、使用する場所(道路)を管轄する警察署から許可を受けるようにしてください。

- ・ビタリングラインは、定期的な巡回・設置位置の確認補正など「現場管理」を必要とする製品です。現場管理者が不在の工事休みの時には使用をしないでください。
- ・コンクリートやアスファルトなどで舗装されている平坦な路面で使用してください。
- ・道路幅員が狭い場所、交差点内、交通量の多い進入路付近、カーブ付近など、常にタイヤで踏み付ける場所での使用は避けてください。
- ・二輪車(バイク・自転車など)が踏み付けて走行、又は走行する事が予想される場所での使用はしないでください。
- ・歩行者が通行する場所(歩道内、横断歩道付近など)での使用は避けてください。
- ・積雪・圧雪・凍結などの路面では使用できません。
- ・水溜りになりやすい道路のたるみ箇所や舗装の剥離箇所、極度のわだち掘れ箇所、舗装段差箇所などでの使用は、製品のめくれ上がり原因となりますので設置しないでください。
- ・ビタリングラインを「仮設停止線」として使用しないでください。
- ・リング本体、ライン部、ジョイント部に破損や変形のあるものは使用しないでください。
- ・「ラインベルトとビタリング」の連結に使用するジョイントは、「専用のジョイント」で行ってください。
- ・ビタリングラインの標準連結形状は「5個/セット」です。仮設誘導ライン・仮設外側線など、設置延長が長い場所では1セット毎、一列に並べて使用しますが、隣接するセット同士は連結しないでください。また、4個以下の連結に減らしての使用や、6個以上に増やしての連結使用、2列に連結しての使用はしないでください。

- ・ビタリングラインを使用する際は、必要に応じて専用両面テープ(ラインバンド)で貼り付けを行ってください。また、濡れ路面では粘着固定ができませんのでご注意ください。
- ・粘着固定時は設置舗装面の小石やホコリ等を除去した後、専用両面テープを所定位置(ラインベルト裏側中央部)に貼り付け設置してください。設置後はラインベルト表側から粘着位置付近を足でしっかり踏み付けて路面との圧着を行ってください。
- ・強風時(10分間の平均風速毎秒10m以上の風)における使用に際しては、粘着固定の対策を行うとともに、設置状況に異常がないか適宜点検を実施してください。また、製品の飛散などが予想される場合には「製品の使用を中止する(撤去する)」などの措置を行ってください。
- ・専用両面テープを使用する際は、粘着効果がなくなり次第、適宜交換を行ってください。
- ・使用中は定期的な確認を行い、ビタリングラインの「めくれ」や「浮き」、「ずれ」などが生じた場合には速やかに修正してください。また、リングの破断など、破損した場合には速やかに使用を中止してください。

### ◆製品の保管・運搬方法

- ・製品を保管する際、専用両面テープ(ラインバンド)を貼り付けている場合は、製品からはがし、ジョイント箇所を折り曲げ点として交互に折り畳み専用の保管パッドを製品に取り付け、直射日光が当たらない平坦な場所に平置きで保管を行ってください。
- ・製品を運搬するときは必ず平置きして運搬してください。
- ・保管・運搬の際には、立掛け置きや吊るしての保管・運搬はしないでください。
- ・5連結以上(1セット以上)重ねて保管・運搬する場合には、必ず専用の保管パッドを製品に取り付けてください。製品が変形するおそれがあります。

### ◆交換部材について

- ・仮設可搬ライン(仮称)の消耗品や部材ご購入などの相談は、まずはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・ビタリングラインの部材を交換補修する際は、ビタリングラインの補修部材を必ずご使用ください。
- ・ラインとリングの連結に使用するジョイントは「専用ジョイント」で行ってください。